

**製品仕様**

電気・光特性：ランプ電流 0.325A、周囲温度 25℃、無風、点灯安定時の特性

E770Z731H71

**保管用**

形名	LHT58N-G-E39/1000	LHT58L-G-E39/1000
ガラス球(バルブ)	硬質ガラス(透明)	
口金	E39	
全光束 [lm]	10000	9000
配光	全方向タイプ	
光色	昼白色	電球色
相関色温度 [K]	5000	3000
平均演色評価数 (Ra)	73	83
定格入力電流 [A]	0.325	
定格入力電圧 [V]	177	
定格消費電力 [W]	58	
使用環境	-20℃~40℃ 湿度25%~90% ※1	
保存環境	-20℃~60℃ 湿度25%~90%	
全長 [mm]	223	
外径 [mm]	最大部：100	ガラスバルブ部：90
質量 [g]	750	
定格寿命 [h]	40000 ※2	

※1: 使用環境とは、ランプの周囲環境です。街路灯で使用してください。照度センサ・日照タイマーを連動し、日中点灯をしないください。

※2: 寿命定義は、光束が初特性の70%以下になるまでの推定点灯時間です。使用時間が40000時間に満たない場合でも、設置後10年で交換してください。

**お願い**

- ご注文の前には必ず使用可否チェックシートで確認を行ってください。
- この製品は製品仕様の使用環境の範囲で使用してください。使用環境範囲以外では使用しないでください。
- 安全を確保するため、地上高さ10m以下の器具にご使用ください。

**お知らせ**

- LEDにはバラツキがあるため、ランプ内の個々のLEDや同一形名のランプでも、発光色・明るさが異なる場合があります。

**LEDランプの清掃**

**警告**  取付け、取外しや清掃のときは、必ず電源を切ってください。(感電・ヤケドの原因)

- 汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分は拭きとってください。
- シンナー・ベンジン等の有機溶剤、アルカリ・弱酸性・塩素系の洗剤では拭かないでください。(変色・劣化等の原因)

**保証**

- 保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。  
 ※代納した製品の保証期間は初回納入品の保証期間とし、延長しないものとさせていただきます。  
 ※製品入れ替え等により発生する交換等の工事費用は含まないものとさせていただきます。  
 ※代納品について同一製品が提供できない場合があります。  
 ※取扱説明書や納入仕様書に記載されている寿命は設計寿命であり、寿命を保証するものではありません。

**異常時の処置**

**警告**  異常を感じたときは、必ず電源を切ってください。(火災・感電の原因)

- 異常が見られた場合はすぐに電源を切って販売元にご連絡ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

取扱い・修理のご相談は、**まずお買い上げの販売店・施工者・設備業者へ**

三菱電機株式会社  
 三菱電機照明株式会社  
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

ご相談窓口 照明技術相談センター  
**0120-232-288** (無料)  
受付時間 9時~17時 (土・日・祝日は除く)  
 FAX (0467) 46-8861

お買い上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。



- 弊社街路灯用器具に適合します。  
 HC330・HC330F・HC330AL・HPC370BN  
 HC4003・HC4005・HC4008  
 HC4011・HC4013・HC4014
- LED用直流電源装置：EL-T0051

**HID形LEDランプ (街路灯用・専用電源点灯形)**  
 形名 LHT58N-G-E39/1000 LHT58L-G-E39/1000

**取扱説明書**

- 施工者さまへ** 施工前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。取付工事の後、必ずお客さまへお渡しください。
- お客さまへ** ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。

**安全のために必ず守ること**

誤った取扱いをしたときに生じる危険と、その程度を **△警告・△注意** の表示にて区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

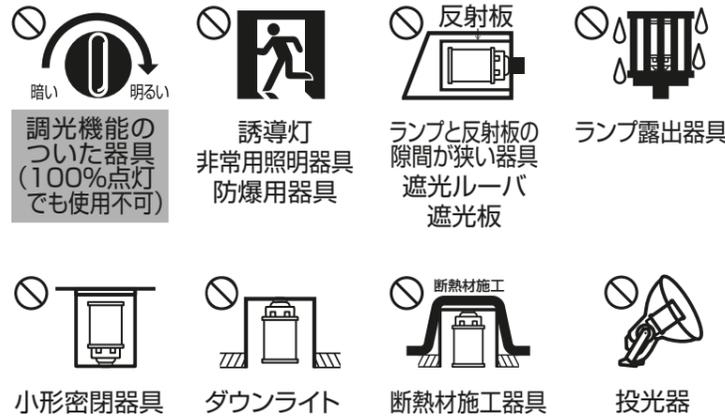
 絶対に行わないでください。	 必ず指示に従ってください。	 電源プラグを抜いてください。
---	---	--

<b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 禁止	専用電源を使用してください。それ以外は使用しないでください。(感電・火災の原因)
	硫黄や、酸・アルカリなどの腐食性雰囲気のところでは、一般器具によるランプの使用はしないでください。(落下・口金腐食・漏電・故障の原因)
	防爆形ではないので、可燃性ガスのある環境では使用しないでください。(発煙・発火の原因)
	日中の点灯など、高温環境での点灯はしないでください。(発煙・発火・故障の原因)
	紙や布でおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。(発熱・火災の原因)
	取付けの際には電線を挟まないまたは接触させないでください。(絶縁不良により感電・火災の原因)
口金変換アダプタは使用しないでください。(落下の原因)	 厳守
配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけないでください。(絶縁不良により感電・火災の原因)	
この製品の改造および構成部品の交換は、絶対に行わないでください。(感電・火災の原因)	
取付け、取外しまたは器具清掃のときは、必ず電源ブレーカ(スイッチ)をOFFにしてから作業を開始してください。(感電・ヤケドの原因)	
海上や臨海部などの重塩害地帯では塩害対策用器具内で使用してください。(絶縁不良・感電・火災・落下等の原因)	HIDランプと同様、口金部には水に対する保護がないので、屋外で使用する場合は屋外用器具内で使用してください。(絶縁不良・感電・火災・落下等の原因)
重工業地帯では使用環境にあった器具内で使用してください。(絶縁不良・感電・火災・落下等の原因)	重工業地帯では使用環境にあった器具内で使用してください。(絶縁不良・感電・火災・落下等の原因)
ランプの大きさ(外径・全長)および重さを十分考慮した器具で使用してください。(器具落下の原因)	ランプの大きさ(外径・全長)および重さを十分考慮した器具で使用してください。(器具落下の原因)
電線を接続する場合、ゆるみ、抜け、外れのないように確実に接続してください。(感電・火災の原因)	電線を接続する場合、ゆるみ、抜け、外れのないように確実に接続してください。(感電・火災の原因)
製品重量に十分耐える場所に設置してください。(火災・落下の原因)	製品重量に十分耐える場所に設置してください。(火災・落下の原因)
施工は電気工事士の有資格者が行ってください。また、電気設備の技術基準・内線規程に従って行ってください。	施工は電気工事士の有資格者が行ってください。また、電気設備の技術基準・内線規程に従って行ってください。

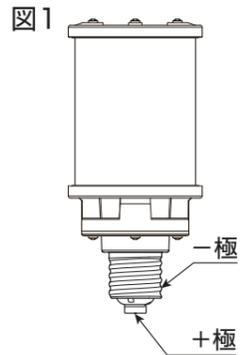
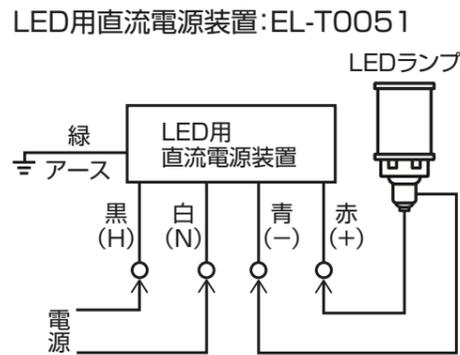
<b>⚠️ 注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの	
🚫 禁止	製品を傷めるひっかき、強い衝撃、化学的処理等は避けてください。(割れ・欠けの原因)	お客さま自身で電気工事はしないでください。電気工事士の資格が必要です。(感電・火災の原因)
❗ 厳守	点灯状態のLEDを長時間直視しないでください。(目を傷める原因)	道路照明・橋脚では使用しないでください。(落下の原因)
	3年に1回は点検をしてください。設置して10年経過すると内部の劣化が進行していますので交換してください。(落下・感電・発煙の原因)	地震等の大きな振動が加わった後は、必ず点検してください。
	この製品はメンテナンスフリーではありません。高所などに使用する場合はメンテナンスを考慮して設置してください。	下面開放器具をご使用の場合は、必ず器具の躯体にワイヤを接続してください。(落下の原因) また、下面開放器具以外の器具でご使用の場合でも取付可能な器具はワイヤで接続していただくことを推奨いたします。

**設置・配線の注意事項**

■ 次のような器具には使用できません。



■ 配線図



- 適合以外の電源装置、またはHIDランプ用の安定器と組み合わせての使用は絶対にしないでください。故障、発煙または点灯回路損傷の原因となります。
- このランプは直流点灯です。商用電源への直接接続は絶対にしないでください。使用した場合、故障、発煙の原因となります。
- E39のソケット(受金)を使用して、設置してください。
- ご使用の際は、ランプおよびLED用直流電源装置の極性(+・-)を合わせて配線してください。[図1参照] ランプは極性フリーの仕様となっておりますが、安全使用の確保および安全維持のため照明器具および配線を点検し、口金の先端部分を電源の+極(赤)に接続してください。
- ランプはソケットに緩みのないよう真っ直ぐに挿入し、止まるまでねじ込んでください。
- ランプとLED用直流電源装置の出力側配線長(管灯回路配線長)は、1灯用専用電源の場合は20m以内とし、この長さを超えますとランプが正常に点灯しないおそれがあります。
- LED用直流電源装置の2次側を器具に接続しないまま放置しないでください。施工時に電線を切断したまま一括して絶縁処理をしないでください。電線切断面で放電がおり、故障の原因となります。
- 出力線と入力線を正しく配線してください。間違えて接続した場合、LED用直流電源装置の故障の原因となります。
- LED用直流電源装置の口出線との配線は、600V耐熱ビニル絶縁電線と同等以上の性能を持つ電線を使用し、接続箇所は圧着端子等によって結線後、確実に絶縁処理を行ってください。
  - (1) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、器具口出線を圧着端子・スリーブ等を用いて確実に接続してください。
  - (2) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、アース線(緑)を圧着端子・スリーブ等を用いて確実に接続しD種(第3種)接地工事を確実に行ってください。
  - (3) 接続部は自己融着絶縁テープ等で防水性のある絶縁被覆処理を確実に施してください。絶縁被覆処理は導体部だけでなく、シース(外被)部にも施してください。
- 点灯回路内に中間ジョイントとしてコンセント等や調光機能(100%点灯でも使用不可)等の接続器を使用しないでください。絶縁破壊による火災の原因となります。

**⚠️ 警告**

- 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により火災の原因となります。
- アース工事が不完全な場合、感電・火災の原因となります。
- 接続部の防水処理が不完全な場合、接続不良による漏電・感電の原因となります。

**お願い**

- LED用直流電源装置が通電状態でLEDランプを抜き差ししないでください。電源遮断直後は電荷が残っていますので2分以上経ってからランプを抜き差ししてください。(LED器具の故障・短寿命の原因)
- LED用直流電源装置が通電中にLEDランプを接続した場合、点灯しませんので一度電源をOFFにして2分以上経ってから、再度電源を投入してください。(LEDランプの取付・交換の場合にはご注意ください)
- ランプと反射板の間隙(20mm未満)が狭い器具では使用しないでください。
- ランプ取付時、過剰な締め付けは行わないでください。
- 適合一覧器具以外の街路灯器具の場合は、以下の条件をお守りください。

ご使用ランプ	LHT58
ランプと器具内壁面との距離	20mm以上
器具の内容積	0.018m <sup>3</sup> 以上

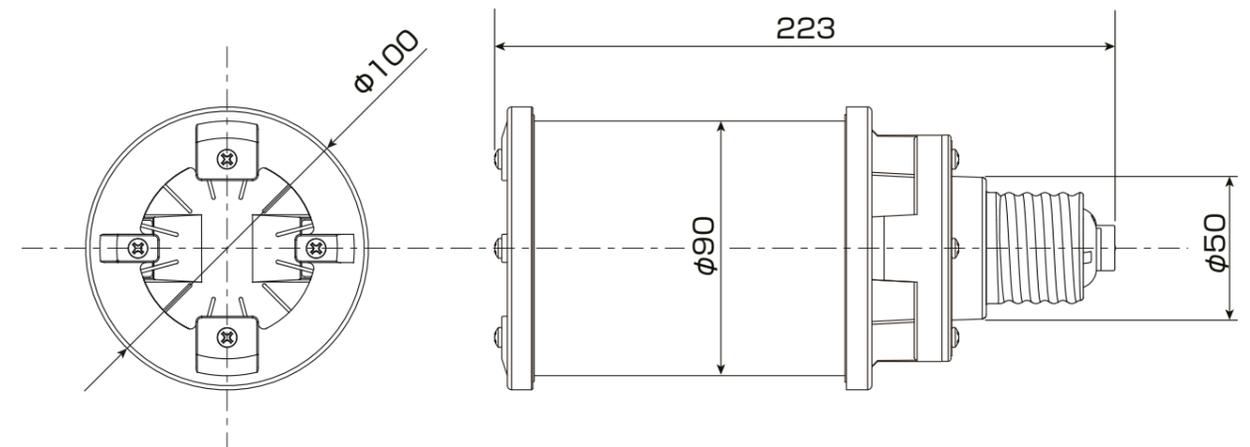
※点灯状態でランプ周囲環境温度40℃以下と規定しておりますので、高温環境の場合、左記の器具条件においても適応しません。

- 遮光ルーバおよび遮光板と組み合わせて使用しないでください。

**ソケット取付け器具条件**

- 水平取付け器具の場合は、ランプと下面ガラスとの距離が35mm以上であること。
- ソケット取付け部と器具が着脱式になっていないこと。
- ソケットの取付けがM4以上のネジで2本以上で固定しており、且つ器具本体との固定は2ヶ所以上の溶接であること。
- ソケット取付け部は金属製で、厚さ2mm以上であること。

**外形寸法**





施工者さまへ

施工前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。取付工事の後、必ずお客さまへお渡しください。

お客さまへ

ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。

HID形LEDランプ（街路灯用・専用電源点灯形）

落下防止ワイヤ（同梱）

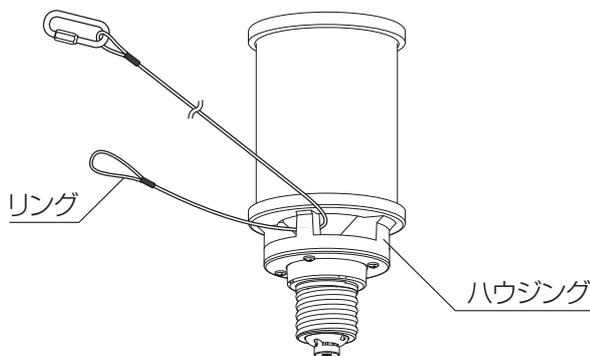
## 取扱説明書

誤った取扱いをしたときに生じる危険と、その程度を ⚠ 警告・⚠ 注意 の表示にて区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

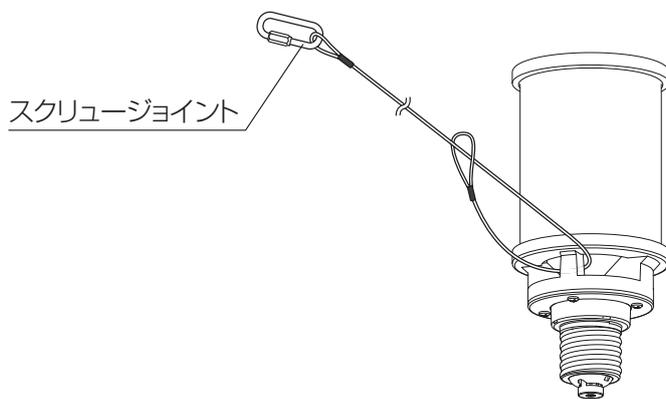
<p><b>警告</b></p>	<p>誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの</p>	<p><b>注意</b></p>	<p>誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの</p>
<p>厳守</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 下面開放器具にご使用の場合は、必ず器具の躯体に落下防止ワイヤを接続してください。（落下の原因）また、下面開放器具以外の器具でご使用の場合でも取付可能な器具は落下防止ワイヤで接続していただくことを推奨いたします。</li> </ul>	<p>厳守</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施工は取扱説明書に従って正しく行ってください。施工に不備があるとランプ落下のおそれがあります。</li> </ul>

### 落下防止ワイヤ（同梱）の取付け方

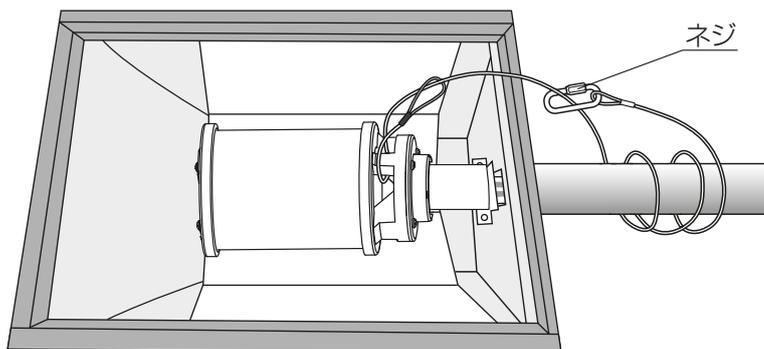
① 落下防止ワイヤのリングをハウジング部に通す。



② スクリュージョイント（落下防止ワイヤに付属）をリングを通して落下防止ワイヤを取付ける。



③ ・器具のアームなどに落下防止ワイヤを巻き付ける。  
・スクリュージョイントのネジを回して開け、落下防止ワイヤを通し、ネジをしっかりと締めて固定する。



落下防止ワイヤは、たるみがないように取付けてください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

取扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社  
三菱電機照明株式会社  
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

☎ 相談窓口 照明技術相談センター

0120-232-288 (無料)  
受付時間 9時～17時 (土・日・祝日は除く)  
FAX (0467) 46-8861

お買い上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。